



2024年度 立上げ助成事業の募集について

公益財団法人 中国地域創造研究センター（会長：船木 徹）は、地域振興および産業活性化に関する課題解決方策等を発信する「プロジェクト調査」において提言した方策等の実現化に取り組む団体に対し、事業・活動を立上げる際の費用を助成する「立上げ助成事業」を実施しています。

このたび、「2024年度 立上げ助成事業」について、下記のとおり募集いたしますのでお知らせします。

記

1. 助成対象事業

当センターが2020～2023年度に実施した「プロジェクト調査」において提言した課題解決方策等を具現化する事業、および具現化に寄与する講演会、イベント、セミナー、研究会、推進会議等の実施に関わる事業とする。

2. 助成対象者

中国地域内に主な事業所、事業拠点があり、助成金交付の対象事業を、地域内で主体的に取り組む事業者・団体・グループ・大学等とする。

なお、行政（国、自治体）および総務省が定める各府省庁所管の独立行政法人（R5.4.1現在87法人）は除く。

3. 助成額

70万円（税込）を上限とする。

4. 採択予定件数

1件

5. 募集期間

2024年4月5日～5月27日

6. 応募要項

応募要項など詳細については、当センターホームページをご覧ください。

<https://crirc.jp/jigyonaiyou/research/jitsugen/josei.php>

（添付資料）

- ・募集対象の調査事業、立上げ助成事業の実績

以上

【お問い合わせ先】

調査・研究部 津森、武井

TEL：082-241-9939

E-mail：gchosa@crirc.jp

募集対象の調査事業

年度	調 査 件 名
2023	① 「新しい資本主義」を見据えた Web3.0、ブロックチェーンによる地域課題解決事例調査
	② 中国地域の自動車利用実態に基づく充電環境整備等の電気自動車普及方策検討調査
2022	① 中国地域におけるカーボンニュートラル社会の実現に向けた次世代エネルギー利活用と消費者行動変容のための方策検討調査
	② 中国地域におけるフードテック等を活用した食料品製造業の成長に資する方策検討調査
2021	① 中国地域における「ポストコロナ」時代の日本人観光客を中心とした観光産業のあり方に関する調査
	② 中国地域におけるナチュラルワークスタイルの実現とナチュラルワーカー受入に向けた方策検討調査
2020	① 中国地域における MaaS 等の新たなモビリティサービス実現に向けた方策検討調査
	② 中国地域の小売流通・観光関連事業者によるキャッシュレス導入、データ利活用に向けた方策検討調査

立上げ助成事業の実績（2020～2023 年度）

年度	プロジェクト調査名	事業名・事業の概要
2023	中国地域におけるポストコロナ時代の日本人観光客を中心とした観光産業のあり方に関する調査	<p>事業名：EV バギーとブッシュクラフトの手法を用いた、湯来町周遊プランの立ち上げ</p> <p>内 容：「新しい生活様式における新たな観光スタイルへの適合」のための方策の具現化</p> <p>助成先：特定非営利活動法人湯来観光地域づくり公社</p>
2022	中国地域における地域商社機能のあり方に関する調査	<p>事業名：農事組合法人石原里田が生産する仁多米を中心とした地域製品の付加価値向上に資する実証事業</p> <p>内 容：地域商社の価値創造機能（「消費者が共鳴する話題性を意識した商品開発」「効果的な情報発信」）強化を具現化</p> <p>助成先：農事組合法人石原里田</p>
2021	中国地域におけるスマート農業のあり方に関する調査	<p>事業名：中国地域スマート農業モデルの普及促進事業</p> <p>内 容：スマート農業ラボの設置 （ラボを軸に生産者と産学官民の連携を図り、中国地域各県の特産品や気候風土を活かしたスマート農業モデルの普及を促進）</p> <p>助成先：中国地域スマート農業モデル研究会</p>
2020	—	実績なし